

平成18年10月

สวัสดี (サワディー) 1号

* สวัสดี ครับ (タイ語で「こんにちは」のこと)

サワディー カ

私は、広島県立尾道ろう学校の金丸樹理です。

平成18年度から、青年海外協力隊の現職教員特別参加制度により、タイに派遣されています。日本での訓練を終え、6月29日にタイに到着しました。

(タイってどんなところ)

広島から飛行機で約5時間。

タイは東南アジアに位置します。

1年中気候は温暖です。そのため、日本では見たことのない果物がたくさんあります。

(いよいよ 学校へ)

語学訓練の後、7月31日から、チョンブリ県聾学校へ赴任しました。

チョンブリ県は、首都バンコクから南東約80キロ(バスで約2時間)の所にあります。



学校

学校の裏は、タイ湾。

子どもは幼稚部～高等部まで、約300名。ほとんどの子どもが寄宿舍で生活しています。

コミュニケーション

子どもは、声を出さないタイ手話で話をしています。

私は今、タイ語とタイ手話を覚えるのに必死です！



授業

小学部1～4年生の、発音・発語の授業の様子です。

ほとんどの子どもが補聴器をしていないので、とても難しいです。

テスト

9月26～28日の3日間、期末試験が行われました。

試験前は、ノートやプリントの見直しをしています。日本の学生と同じですね。



10月は1か月の休みになります。

2学期は11月から始まります。

それでは、**ໂປ່ຄ ດີ ດຣ**（元気でね。）

チョークディー カ